

堀川のみず⑥

素朴な疑問にお答えします

Q:堀川で泳げるの？

A:堀川の水は、庄内川や下水の処理水、中川運河や海水の他、降雨時には直接生活排水も入っていることもあり、残念ながら泳げる水質ではありません。

また、中・下流は水深も深く、水難事故の危険性が高いので入らないで下さい。

昔、堀川で泳いでいた時代もあり、名古屋港も含めて泳げるくらいにキレイになると良いですね。

→昭和30年代まで市民に親しまれていた天然プール(北区)



←江戸時代の日置橋周辺(名古屋名所団扇絵)



→昭和初期まで堀川河口東にあった熱田海水浴場(博物館所蔵)



Q:堀川で魚など生き物を捕まえても良いの？

A:生き物を捕まえることには、いろいろな規制があります。

①港湾区域(海)の安全などを管理するため禁止(名古屋港管理組合)

水難事故の防止・船の安全な航行のため、河口から名古屋城近くまで、生き物を捕ることが禁止されています。

②愛知県では、水産資源の保護培養、漁業秩序の維持を目的として「愛知県漁業調整規則」により、漁業者・遊漁者を対象とした規制(ルール)が定められています。

※規則の内容については、愛知県水産課のホームページ(遊漁に関するルール)を、ご参照下さい。

③外来生物を広げないため禁止

カダヤシなどの特定外来生物は、飼育・保管・運搬などが、ライギョは移殖が禁止されています。

